



報道関係各位

2021年7月20日
株式会社 ZMP

物流 DX 推進ネットワーク「CarriRo Connecting Partners」

参画パートナー企業 16 社に拡大

ー多様化する現場要望に対して、低コストで最適なトータルソリューションの提供へー



株式会社 ZMP(東京都文京区、代表取締役社長:谷口 恒、以下 ZMP)は物流支援ロボット CarriRo®(キャリロ)の連携開発を行うパートナー企業である CarriRo Connecting Partners に 6 社が新規に参画し、計16社が参画したことを発表します。同ロボットはこれまで、250 社を超える企業に導入、活用されており、顧客現場からの要望もますます多様化しています。そのような要望に対して各パートナー企業と API 連携を通じた低コストで最適な導入が可能となるトータルソリューションを提供します。

【新規参画パートナー企業 6 社】

- ・RF ルーカス株式会社
 - ・株式会社パトライト
 - ・株式会社ダイヘン
 - ・株式会社 YE DIGITAL
 - ・日本サイトラインシステムズ株式会社
 - ・株式会社タクテック
- (順不同)

【既存参画パートナー企業 10 社】

- ・株式会社サトー
- ・株式会社シーイーシー
- ・凸版印刷株式会社
- ・日本ファイリング株式会社
- ・プラスオートメーション株式会社
- ・株式会社 NSP
- ・株式会社モノフル
- ・福西電機株式会社
- ・株式会社モノリクス



- ・株式会社リグリットパートナーズ
(順不同)
〈RFID ソリューション連携〉

RFLOCUS

RF ルーカス株式会社
(概要)

世界最先端の RFID ソフトウェア解析技術を基に、RFID タグの貼られた商品の移動検知・位置特定が可能なソフトウェアサービスを提供するテック企業。

大手企業のシステムとのインテグレーションも一貫して対応することが可能であり、既に大手アパレル会社・大手製薬会社・大手メーカー等へも導入されている。今後、ロボット・AI といった先端テクノロジーと組み合わせたソリューション提供も積極的に推進していく予定。

参考 URL:

<https://rflocus.com/service/>

〈可視化ソリューション連携〉

PATLITE®

株式会社パトライト
(概要)

「光」「音」「文字」を活用した報知機器で、生産現場やオフィス、緊急車両などの幅広い分野へ、見える化にまつわる機器やかんたん IoT ソリューションを提供。

- 表示灯・回転灯・音・音声合成機器、散光式警光灯などの報知機器の開発、製造、販売
- 無線技術を活用した、IoT 機器などの開発、製造、販売およびソリューションの提案
- 工業用端子台、ペンダントスイッチ・動力用スイッチなど、接続機器の開発、製造、販売

参考 URL:

<https://www.patlite.co.jp/application/>

〈自動充電ソリューション連携〉



株式会社ダイヘン
(概要)

ダイヘンは 1919 年の創立以来、変圧器に始まり溶接機、産業用ロボット、半導体製造装置用の高周波電源、太陽光発電用パワーコンディショナー、ワイヤレス給電システムなど、常に最先端の技術で社会の要請に応えた新しい価値の創造に取り組み、くらしの基盤となる電力インフラの高度化や世界のものづくりの進化・発展に貢献しております。

参考 URL:

<https://www.daihen.co.jp/d-broad/>



〈倉庫自動化システム連携〉



株式会社 YE DIGITAL

(概要)

【 物流倉庫の自動化・省人化ソリューション 】

倉庫実行システム(WES: Warehouse Execution System)である「MMLogiFrame」を主軸にマテハン機器のシステム連携問題を解決し、倉庫全体を自動化するソリューションです。難しい物流倉庫設備のシステム連携をシンプルに。省人化もかなえます。

参考 URL:

<https://www.ye-digital.com>

〈工程間監視ソリューション連携〉



日本サイトラインシステムズ株式会社

(概要)

IT システムおよび IIoT システムのデータ収集、蓄積、可視化を行います。

蓄積したデータを利用して予兆検知等の分析も行います。

参考 URL:

<https://www.sightlinesystems.co.jp/>

〈物流トータルソリューション連携〉



株式会社タクテック

(概要)

本来トレードオフの関係である「生産性」と「正確性」を高次元で両立させる「人」を大切にしたソリューションを開発し、国内外を問わず物流センターの効率化に取り組んでいます。

従来の GAS(ガス:ゲート・アソートシステムを中心とした物流システム販売に加え、

薄型ダンボール対応 PaLS(パルス:厚さ2cmからの薄型段ボール対応の自動封かん+送り状貼付機)、LSS(エルエスエス:ロジスティクス・スマート・システム、オーダーの取りまとめの最適化・ピッキングルート最適化システム)といったピックから梱包まで出荷作業のトータルソリューションを展開しています。

参考 URL:

<https://takutech.tokyo/>

各社との連携ソリューションについては、順次詳細を発表させていただきます。

今後も引き続き Connecting Partners との連携ソリューションの拡充に力を入れてまいります。



【物流支援ロボット CarriRo】



物流支援ロボット CarriRo®は、ZMP が開発に取り組む自動タクシー®のサービス実証に代表されるZMP の自動運転技術を活用して開発された製品です。少子高齢化の流れにより急速な人手不足となっている物流業界において搬送作業の負荷を軽減し、省人化・効率化を目的として販売を実施しております。現在販売開始から累計 250 ユーザー以上の導入実績があり、自律移動による新たな付加価値により物流拠点や工場を始め、ホテルなどのサービス業界と様々な分野に導入が広がっております。

【製品 Web URL】 <https://www.zmp.co.jp/carriro/>

【動画】 <https://youtu.be/dkfvVXNdaCU>

【CarriRo イノベーションセンターについて】

同センターは、2020年6月より物流無人化ソリューションを一同に集めたショールームとして、東京都枝川に開設されました。台車型物流支援ロボット「CarriRo」シリーズ、無人フォークリフト「CarriRo Fork」をはじめ全機種の実機デモを常時実施しています。

アクセス:

東京都江東区枝川3丁目11-10 月島倉庫 (4F)

JR 京葉線・武蔵野線「潮見駅」より徒歩約6分

紹介 Web URL: <https://www.zmp.co.jp/carriro/innovation-center>



【本件に関するお問合せ】

株式会社 ZMP キャリロ事業部

TEL: 03-5844-6211 / FAX: 03-5802-6908 E-Mail: info@zmp.co.jp

【株式会社 ZMP】

<https://www.zmp.co.jp/>

本社: 東京都文京区

代表取締役社長: 谷口 恒



「Robot of Everything ヒトとモノの移動を自由にし、楽しく便利なライフスタイルを創造する」というミッションのもと、①ヒトの移動を担う『自動運転車両 RoboCar®シリーズ』、②モノの移動を担う『物流ロボット CarriRo®シリーズ』、③ロボタウンを実現する『歩行速ロボ®三兄弟』を活用したサービス、また④それらを管理する『ロボットクラウドシステム ROBO-HI®』など、ロボット・自動運転技術をコアとする製品・サービスを提供しています。

日本初の公道走行を実現した DeliRo®、佃・月島でサービス開始した RakuRo®は、「ロボットを社会インフラへ」を目指し、戦略的パートナーを募集中です。ZMP はこれからも世の中に感動を与える製品やサービスを提供してまいります。